

# がん検診 のお知らせ

自覚症状が  
出る前に  
発見しよう!



ワンコイン  
500円!!

胃内視鏡検査は  
1,000円

大腸がん検診は  
200円

＼今こそ区のがん検診へ／

がんは杉並区民の  
死亡原因の第1位  
です

がんは、  
検診を定期的に受診し、  
早期発見・早期治療することで  
治療率があがります

がんは、わが国の死亡原因第1位です。がん検診の受診を控えることは、  
がんの早期発見の機会を逃してしまう可能性があります。

詳しくは以下のQRコードをご参照ください。

がん検診・健診  
受診ガイド

東京都保健医療局ホームページ



がん検診は「症状のない健康な人」  
が対象です。

症状のある人、すでに経過観察中の方は、  
検診でなく医師の診察を受けましょう。

正しい知識を持って受けよう！

# がん検診



がんは2人に1人がかかり、杉並区の死因第1位です。  
しかし、早期に適切な治療をすることで治る確率が高い病気です。

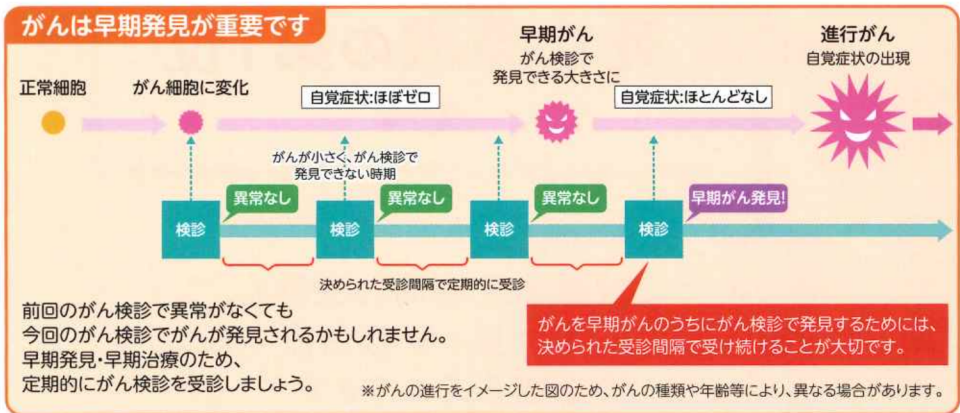
## 1 がんは無症状のうちに早期発見・治療することが大切です。

初期のがんは、症状がほとんどないまま進行することが多いため、早期に発見するには、症状がなくても定期的ながん検診を受けることが重要です。症状がある人、すでに経過観察中の人は、検診ではなくかかりつけ医等への受診が必要です。

## 2 がん検診は1回受ければいいのか？

ごく小さながんは一度の検査では発見が困難です。

定期的に検診することで、がんを早期に発見できる可能性が高まります。  
各がん検診の受診間隔に合わせて定期的に受診しましょう。



## 3 精密検査を受けるまでががん検診です！

要精密検査(要精検)といわれたら、それはがんの可能性があるとことです。すみやかに精密検査を受診しましょう。

症状がないからといって精密検査を受けないと、早期に見つかるはずのがんを放置してしまうことになり、がん検診を受けた意味がありません。

#### 4 杉並区のがん検診はがんの死亡率減少効果が科学的に証明されている「対策型がん検診」です。

がん検診は、定期的に受けることで、がんによる死亡リスクが下がることが科学的に証明されており（利益）、検診による不利益とバランスが取れた検診を行うことが国際基準となっています。

医療機関では、様々な検診や検査方法（任意型がん検診）が行われていますが、区ではこの基準に従い、国や国立がん研究センターが推奨するがん検診（対策型がん検診）を実施しています。

	対策型がん検診 (杉並区のがん検診)	任意型がん検診 (医療機関等の人間ドックなど)
目的	区民のがんによる死亡率を下げること	個人の目的や意思による
検診方法	がんの死亡率減少効果が科学的に証明されている検診	科学的根拠が不明ながん検診も提供される場合がある
費用	公的費用を使用 (一部自己負担)	全額自己負担

#### 5 がん検診の主なメリット(利益)・デメリット(不利益)

がん検診にはメリットだけでなく、デメリットもあります。それでもがんから命を守るためには、がん検診を受けることが大切です。

##### メリット(利益)

###### ○がんによる死亡を防ぐ

区が実施する「対策型がん検診」は、がんによる死亡を確実に減少することが科学的に証明されています。

###### ○治療効果が期待できるがんが見つかる

がん検診は「症状がない健康な人」が対象です。そのため、検診では、がんが「早期の段階」で見つかりやすく、早期のがんはそのほとんどが治り、しかも身体的負担が少ない治療ですみます。

###### ○安心が得られる

がん検診を受けて「異常なし」と判定された場合に安心できます。

##### デメリット(不利益)

###### ○がんが100%見つかるわけではない

どのような優れた検査でも100%の精度はありません。また、がんは発生してから、一定の大きさになるまで検査で発見できないことや、がんが見つけにくい形や場所にあることがあります。そのため、「がんの疑いなし」と判定される場合が生じます。

###### ○不必要な検査や治療が追加になる場合がある

がんがない場合でも検診で「がん疑い」のため精密検査が必要になったり、極端に進行の遅いがんが見つかることがあります。

###### ○検査によっては偶発症が起こる可能性がある

検査によっては、放射線被ばくや出血、穿孔(胃壁などに穴が開くこと)などの偶発症が起こる場合があります。

###### ○検診による心理的影響がある

検診で「がんの疑いあり」となった場合、精密検査の結果が出るまでの間、心理的負担が大きくなります。

区では、「メリットがデメリットを上回り、命を守るために受けるべき検診」として対策型がん検診を実施しています。ぜひ、検診を定期的に受けて、がんから命を守りましょう。

# 胃がん検診

※胃内視鏡検査を受診すると、翌年度は胃部エックス線検査、胃内視鏡検査のいずれも受診できませんのでご注意ください。

	胃部エックス線検査	胃内視鏡検査
対象者	50歳以上（年齢は令和8年度中に誕生日を迎えた満年齢） 令和7年度中（令和7年6月から令和8年2月）に胃がん検診（胃内視鏡検査）を受診していない方 自覚症状がある方は、がん検診ではなく医師の診察を受けましょう。	
受診期間	令和8年6月1日から令和9年2月28日（検診実施機関休診日を除く）	
区への申込締切	令和9年2月12日	定員 7,300名（申込順） <small>定員になり次第終了。</small>
検診内容	○問診 ○胃部エックス線検査 造影剤（バリウム）を用いてエックス線で確認する検査	○問診 ○胃内視鏡検査 □または鼻から内視鏡を挿入して胃の内部を直接見る検査
費用	500円	1,000円
受診間隔	1年に1回	2年に1回

●胃部エックス線検査 ※令和3年度から、胃がん検診（胃部エックス線検査）は、国の指針に基づき対象年齢を40歳以上から50歳以上に変更しました。

## 検査ができない方

胃部エックス線検査は胃の粘膜によくバリウムを付着させるため、撮影台の上で回転したり、上下逆の体位になります。**安全に検査することが困難であると検診実施機関が判断した場合や、持病や服薬の状況によって検査をお断りすることがあります。**事前に受診する検診実施機関にご相談ください。脳疾患や高齢でむせやすい方は、バリウムが肺に流れ込む嚥下事故の危険性が高いため、検診実施機関にご相談ください。

- ①胃切除術を受けた方
- ②胃または十二指腸の病気で治療中・経過観察中の方
- ③妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ④バリウム製剤に対し、過敏症の既往歴がある方または飲み込みが困難な方
- ⑤自力で立位を保持することや撮影台の手すりを自力でつかむことが困難な方
- ⑥技師の指示に従って動くことが困難な方
- ⑦職場等で胃部エックス線検査を受診できる方（ただし、職場等でがんの種別により受診できない場合は、区のがん検診を受診できます。）



## 注意事項

1. 検診前日の午後9時（検査開始時刻の12時間前）以降の食事はしないでください。水は、検診2時間前までコップ1杯（200ml）程度を飲んで構いません。
2. 検査当日の朝は、できるだけ排便はすませてください。また、検査当日の喫煙は避けてください。
3. 肌着は、ボタンや金具のない薄いものを着用してください。他の衣類は簡単に脱げるものにしてください。

※検査後はバリウムの排便困難による腸閉塞や消化管穿孔などの合併症の危険を防ぐため、下剤をお渡しします。水分を多めにとり、十分な量の食事をして、できるだけスムーズなバリウムの排出を促しましょう。

## 胃内視鏡検査

### 検査ができない方

持病や服薬の状況（血液を固まりにくくする薬（ワーファリン、バファリンなど）を服用中の方など）によって検査をお断りすることもあります。事前に受診する検診実施機関にご相談ください。

- ①胃内視鏡検査のインフォームド・コンセント（説明に基づく承諾）や同意書の取得ができない方
- ②妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ③疾患の種類にかかわらず、入院中の方
- ④活動性潰瘍などの胃疾患で治療中または内視鏡による経過観察中の方（ヘリコバクター・ピロリ除菌中の方を含む）
- ⑤胃全摘術後の方
- ⑥咽頭・鼻腔などに重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない方
- ⑦呼吸不全のある方
- ⑧急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- ⑨明らかな出血傾向またはその疑いのある方
- ⑩収縮期血圧が極めて高い方
- ⑪全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断される方
- ⑫職場等で胃内視鏡検査を受診できる方（ただし、職場等でがんの種別により受診できない場合は、区のがん検診を受診できます。）



### 注意事項

1. 検査前日・当日の飲食等の注意事項について、事前に細かい指示があるので、医療機関に確認しましょう。
2. 検査を行う前に同意書への署名が必要です。検査についての説明を十分に聞きましょう。
3. 検査の前処置として胃の中の泡や粘液をとる薬を飲んだり、内視鏡の通る部分の麻酔を行います。なお、偶発症（意図せず生じる症状）のリスクを避けるために、**鎮痛剤（痛み止め）・鎮静剤（眠くなる薬）は原則使用しません。**
4. 偶発症として、内視鏡を挿入することによる出血、消化管穿孔、薬剤を使用したときのアナフィラキシーショックなどがあるといわれています。
5. 内視鏡検査中に医師の判断で必要に応じて組織の一部を採取する生検（組織診断）を行うことがあります。その場合は、検診費用の他に、**保険診療として別途自己負担が発生します。**そのため、検査当日は必ずマイナ保険証または資格確認書等をお持ちください。
6. 検査後の注意事項を必ずお守りください。

### 検診結果について

受診した検診実施機関で検診結果をお知らせします（無料）ので、受け取り方法等は検診実施機関にお尋ねください。



#### 検診結果が「異常なし」

定期的に検診を受けましょう。

胃部エックス線検査：1年に1回

胃内視鏡検査：2年に1回

#### 検診結果が「要精密検査」

受診した検診実施機関の医師による対面説明（無料）を受け、すみやかに精密検査を受けましょう。

精密検査…胃内視鏡検査、生検など

※保険診療（有料）となるため、必ずマイナ保険証または資格確認書等をご持参ください。

# 肺がん検診

肺がんは、わが国のがん死亡原因の上位に位置しています。

## 対象者

**40歳以上**（年齢は令和8年度中に誕生日を迎えた満年齢）  
自覚症状がある方は、がん検診ではなく医師の診察を受けましょう。

## 受診期間

令和8年6月1日から令和9年2月28日（検診実施機関休診日を除く）

## 区への申込締切

令和9年2月12日

## 検診内容

- 質問（問診）
- 胸部エックス線検査（正面から1方向撮影）

## 費用

500円（65歳以上は無料）

## 受診間隔

1年に1回

区が実施する胸部X線検査は肺がん検診のみです。国の定める結核定期健診は、肺がん検診で兼ねるため、**65歳以上の方は必ず肺がん検診を受診してください**。肺がん検診は結核の他、肺炎疾患、循環器疾患などの判定も含まれます。

## 検査ができない方

- ①肺がんで治療中・経過観察中の方
- ②妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ③6か月以内に血痰が出た方
- ④職場等で検診機会のある方  
（ただし、職場等でがんの種別により受診できない場合は、区のがん検診を受診できます。）

## 主治医にご相談が必要な方

呼吸器科の疾患により  
治療中・経過観察中の方



## 検診結果について

受診した検診実施機関で検診結果をお知らせします（無料）ので、受け取り方法等は検診実施機関にお尋ねください。



### 検診結果が「異常なし」

1年に1回検診を受けましょう。

### 検診結果が「要精密検査」

受診した検診実施機関の医師による対面説明（無料）を受け、すみやかに精密検査を受けましょう。

精密検査…胸部CT検査

※保険診療（有料）となるため、必ずマイナ保険証または資格確認書等をご持参ください。

# 大腸がん検診

大腸がんは罹患する人が増加しており、わが国ではがんによる死亡原因の上位に位置しています。

**40歳以上**（年齢は令和8年度中に誕生日を迎えた満年齢）

## 対象者

検診結果が陽性となった場合、精密検査（全大腸内視鏡検査）を受診できる方（保険診療：有料）

自覚症状がある方は、がん検診ではなく医師の診察を受けましょう。

## 受診期間

令和8年6月1日から令和9年2月28日（検診実施機関休診日を除く）

区民健康診査の対象の方は、区民健康診査と同時受診となるため、受診期間は令和9年2月15日までです。

## 検診内容

○問診

○便潜血検査（2日法）※

※採便は1回目の翌日または翌々日に2回目を採り、2回目を採ったら即日提出する。

## 費用

200円

## 受診間隔

1年に1回

- 受診券シールはありませんので、区への申し込みは必要ありません。** 受診を希望する方は、受診期間内に検診実施機関へ直接お申し込みください。
- 採便キットについては、医療機関へお問い合わせください。採便の方法などは、採便キットの説明書を読んで行ってください。

## 検査ができない方

- ① 大腸がん・大腸疾患で治療中・経過観察中の方
- ② 職場等で検診機会のある方（ただし、職場等でのがんの種別により受診できない場合は、区のがん検診を受診できます。）

## 採便に際してのお願い

女性の月経中の採便は血液の混入の恐れがあるので、行わないでください。

## 検診結果について

受診した検診実施機関で検診結果をお知らせします（無料）ので、受け取り方法等は検診実施機関にお尋ねください。



### 検診結果が「異常なし」

1年に1回検診を受けましょう。

### 検診結果が「要精密検査」

受診した検診実施機関の医師による対面説明（無料）を受け、すみやかに精密検査を受けましょう。

精密検査…全大腸内視鏡検査（便潜血検査の再検査は精密検査にはなりません。）

※保険診療（有料）となるため、必ずマイナ保険証または資格確認書等をご持参ください。

# 子宮頸がん検診

わが国では女性のがんの中でも子宮頸がんに罹患する人が比較的多く、特に20～40歳の女性で近年増加傾向です。

## 対象者

**20歳以上の女性**（年齢は令和8年度中に誕生日を迎えた満年齢）  
令和7年度中（令和7年6月から令和8年2月）に子宮頸がん検診を受診していない方  
自覚症状がある方は、**がん検診ではなく医師の診察を受けましょう。**

## 受診期間

令和8年6月1日から令和9年2月28日（検診実施機関休診日を除く）

## 区への申込締切

令和9年2月12日

## 検診内容

○問診      ○子宮頸部の細胞診\*  
○視診      \*子宮の入り口部分の細胞を軽くこすりにとって調べる検査  
○内診

## 費用

500円

## 受診間隔

2年に1回

## 無料クーポン券について

日本のがん検診受診率の向上を目的として、以下の方に無料クーポン券付受診券シールを配布します。  
（厚生労働省「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」）

**平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方**

## 検査ができない方

- ①子宮頸がんで治療中・経過観察中の方
- ②子宮頸部の前がん病変（異形成）で治療中・経過観察中の方
- ③子宮全摘手術を受けた方
- ④前年度または同年度に同様の子宮頸がん検診を受診した方
- ⑤職場等で検診機会のある方（ただし、職場等でがんの種類により受診できない場合は、区のがん検診を受診できます。）

## 受診に際してのお願い

1. 検診前日は入浴しても膈内を洗わないでください。
2. 月経中及び月経終了後3日間は受診できません。
3. 検診日より2～3日前から性生活は避けてください。

## 検診結果について

受診した検診実施機関で検診結果をお知らせします（無料）ので、受け取り方法等は検診実施機関にお尋ねください。



### 検診結果が「異常なし」

**2年に1回検診を受けましょう。**

### 検診結果が「要精密検査」

**受診した検診実施機関の医師による対面説明（無料）を受け、すみやかに精密検査を受けましょう。**

精密検査…コルポスコープ下組織診、細胞診、HPV検査など  
※保険診療（有料）となるため、必ずマイナ保険証または資格確認書等をご持参ください。

# 乳がん検診

わが国では女性のがんの中でも乳がんに罹患する人が多く、がんによる死亡原因の上位に位置しています。

## 対象者

**40歳以上の女性**（年齢は令和8年度中に誕生日を迎えた満年齢）  
令和7年度中（令和7年6月から令和8年2月）に乳がん検診を受診していない方  
**自覚症状がある方は、がん検診ではなく医師の診察を受けましょう。**

## 受診期間

令和8年6月1日から令和9年2月28日（検診実施機関休診日を除く）

## 区への申込締切

令和9年2月12日

## 検診内容

○質問（問診）  
○乳房エックス線検査（マンモグラフィ）  
40歳代は2方向、50歳以上は1方向

## 費用

500円

## 受診間隔

2年に1回

## 無料クーポン券について

日本のがん検診受診率の向上を目的として、以下の方に無料クーポン券付受診券シールを配布します。  
（厚生労働省「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」）

**昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの方**

## 検査ができない方

- ①乳腺疾患で治療中・経過観察中の方
- ②妊娠中・授乳中・断乳直後（6か月以内）の方
- ③豊胸手術（注入などを含む）を受けた方
- ④水頭症シャント術をしている方
- ⑤ペースメーカー等を装着している方
- ⑥前年度または同年度に同様の乳がん検診を受診した方
- ⑦職場等で検診機会のある方（ただし、職場等でがんの種類により受診できない場合は、区のがん検診を受診できます。）

## 受診に際してのお願い

月経終了後の乳房の張り  
が比較的少ない時期に受  
けることをおすすめします。

## 検診結果について

受診した検診実施機関で検診結果をお知らせします（無料）ので、受け取り方法等は検診実施機関にお尋ねください。

### 検診結果が「異常なし」

2年に1回検診を  
受けましょう。

### 検診結果が「要精密検査」

受診した検診実施機関の医師による対面説明（無料）  
を受け、すみやかに精密検査を受けましょう。

精密検査…マンモグラフィ追加撮影、超音波検査、細胞診、組織診など  
※保険診療（有料）となるため、必ずマイナ保険証または資格確認書等  
をご持参ください。



申し込みが必要かを  
まずはチェック

# がん検診受診券シール

申し込み・発送・受診の流れ

大腸がん検診は  
受診券シールがありません。  
流れがちがうので、  
6ページをみてね!



## 胃がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん検診

対象：〈職場などでの受診の機会がない方〉〈現在、自覚症状などがない方〉

(自覚症状のある方は医師の診察を受けてください。)

### 肺がん・子宮頸がん・乳がん検診

※子宮頸がん検診は、22～29歳の女性と、30～39歳の女性のうち杉並区国民健康保険加入者・生活保護受給者等は申し込み不要です。5月末に受診券を発送します。

40～74歳で

杉並区国民健康保険に加入している  
または、生活保護等を受給している

はい

申し込みは不要です  
該当するがん検診の受診券を5月末  
に発送します

手順③へ

- 肺がん検診  
(以下のいずれか)
  - ・7年度に肺がん検診  
を受診した
  - ・75歳以上である
  - ・後期高齢者医療制度  
に加入している

- 子宮頸がん検診
  - ・6年度に受診した
- 乳がん検診
  - ・6年度に受診した

はい

いいえ

申し込みは不要です  
該当するがん検診の受診券を5月末に発送  
します

手順③へ

### 胃がん検診 (胃部エックス線)

7年度に  
胃部エックス線検査  
を受診した

はい

申し込みは  
不要です  
胃部エックス線検査  
の受診券を5月末に  
発送します

手順③へ

他のがん検診、  
胃内視鏡検査  
(※2)を希望

いいえ

受診券の申し込みが必要です

手順①へ

### 胃がん検診※1 (胃内視鏡)

※胃内視鏡検査を受診すると、翌年度は胃部エックス線検査、胃内視鏡検査のいずれも受診できません。

6年度に  
胃内視鏡検査  
を受診した

はい

申し込みは  
不要です  
胃内視鏡検査  
の受診券を5月末に  
発送します

手順③へ

他のがん検診、  
胃部エックス線検査  
(※2)を希望

いいえ

※1：胃内視鏡検査を受診した場合、翌年度は胃部エックス線検査・胃内視鏡検査のいずれも受診不可。

※2：胃がん検診で、届いた受診券に記載された検査方法とは異なる検査方法を希望(胃部エックス線検査⇄胃内視鏡検査)の方は、受診券の新規申し込みが必要。

手順①

インターネット、  
はがき等で申し込みを  
します。

手順②

受診券シールと受診  
案内(検診実施機関一  
覧表)が届きます。

手順③

同封の検診実施機関一覧  
から希望する医療機関へ  
電話等で予約をします。

手順⑤

受診した医療機関から検診  
結果を受け取ります。

手順④

受診日に、受診券シールを医療機関に  
持参して、がん検診を受けます。(※3)  
・窓口で自己負担金をお支払いください。

※3：受診券シールははがさず、台紙のまま医療機関に持参提出してください。未実施のがん検診がある場合は、受診券を紛失等しないよう保管し、続けて使用してください。

# がん検診受診券シールの申し込み方法

(電話での申し込みは受け付けていません。)



- はがき 冊子内のはがき、または郵便はがき等をご利用ください。

【申 込 先】 杉並保健所健康推進課健診係 (〒167-0051 荻窪5-20-1)  
【記載事項】 (1)住所 (2)氏名(フリガナ) (3)生年月日 (4)年齢 (5)性別  
(6)電話番号 (7)希望検診名(胃がん検診ご希望の場合は胃部エックス線検査か胃内視鏡検査か いずれか一方 を明記してください。)

はがきは1人1枚でお申し込みください。複数のがん検診をまとめて1枚で申し込みます。

- インターネット

「杉並区がん検診」で **検索** → 「杉並区で実施しているがん検診→がん検診申し込み」からアクセスできます

受診券シールの申し込みはこちらから  
**がん検診申し込み** 

右の二次元コードからもアクセスできます。  
(一部対応していない機種があります)



- 窓口(杉並保健所健康推進課健診係)

荻窪5-20-1 (平日 午前8時30分～午後5時)

本人確認書類を持参

1点で確認→官公署が発行している顔写真付きのもの

マイナンバーカード、運転免許証、運転経歴証明書(平成24年4月1日以降交付)、  
パスポート、障害者手帳、在留カードなど

2点で確認→官公署が発行している住所、氏名、生年月日などが記載されているもの  
資格確認書、年金手帳、年金証書、介護保険被保険者証など

※各検診の費用は、受診する医療機関窓口でお支払いください。なお、生活保護・中国残留邦人等の生活支援給付受給者は費用が無料となります。該当の方で受診券シールに「無料」の記載がない場合は、受診前に杉並保健所健康推進課健診係へお問い合わせください。

## 受診券シール申込締切(必着)と発送

- ◆ 発送 ・5月上旬までの申し込み分 5月末に発送  
・5月中旬以降の申し込み分 順次発送(申込状況により、2・3週間かかる場合があります。)

- ◆ 最終締切

**令和9年2月12日** ただし、胃がん検診(胃内視鏡検査)は定員(7,300名)になり次第、受付終了。

始めよう!

# がん予防のための5つの健康習慣

(引用元:「国立がん研究センター がん情報サービス」)

## 1. 禁煙する

たばこは、肺がんをはじめとした多くのがんの原因になります。「加熱式たばこ」「電子たばこ」にも発がん物質が含まれています。また、受動喫煙もがんのリスクを高めます。ご自身のため、周囲の人のためにも禁煙に取り組みましょう。



## 2. 飲酒を控える

飲酒量が増えるほど、がんのリスクが高まります。飲まない人が最もがんのリスクが低く、飲む場合でも量を控えることが大切です。



## 3. 食生活を見直す

がんのリスクを減らす3つのポイント。

- ・減塩する。  
(食塩1日男性7.5g未満、女性6.5g未満)
- ・野菜と果物をとる。  
(野菜を350g以上、果物を200g程度が1日のめやす)
- ・熱い飲み物や食べ物は少し冷ましてから口にする。



## 4. 身体を動かす

身体活動量が多い人ほど、がんになるリスクが低いことが分かっています。無理のない範囲で身体を動かしましょう。



## 5. 適正体重の維持

太りすぎや、やせすぎは、がんを含めたさまざまな病気による死亡リスクが高くなります。自分に合った適正な体重を維持しましょう。



## 感染の検査を受ける

ウイルスや細菌などの感染が関係しているがんがあります。特に肝炎ウイルスは、肝がんの原因になります。一度検査を受けましょう。



詳しくは区HP「[すぎなみ健康サイト](#)」  
をご覧ください。



[すぎなみ健康サイト](#) 🔍

2人に1人ががんになる時代ですが、がん治療は、大きく進歩しています。「がん情報サービス」では相談窓口や医療機関の情報、治療と仕事の両立に関する情報も提供しています。国立がん研究センター「がん情報サービス」をご覧ください。



[ganjoho.jp](#) 🔍

令和8年度杉並区がん検診のおしらせ 令和8年4月発行

杉並保健所 健康推進課健診係 ☎03(3391)1015 〒167-0051 杉並区荻窪5-20-1